



『成人式』から名称を変更して2回目となる『20歳を祝う会』は、20歳61名、ご家族や来賓を含めて総勢177名の人数で盛大に開催されました。

交流会では、箱根中学校の恩師先生方のスピーチや、町内の企業・団体から協賛を募っての抽選会、ご家族や来賓の皆さんとの記念撮影などが催されました。終始和やかな雰囲気の中は『輝く笑顔』にあふれ、これまでお世話になった皆さんとの『多くのご縁』を感じる1日となりました。



実行委員

交流会キャッチフレーズ 『縁～袖振り合うも“多”生の縁～』



編集後記



コロナ禍により、なにかと不自由な日々が続いていますが、ようやく様々な規制が緩和され、友人と笑顔で語り合える機会が増えている方も多いのではないでしょうか？ 青少年指導員の活動にも、活気が見え始めました。

引き続き、適切な距離の確保や、お互いの安全を考えたが、子どもたちとのイベントやつながりを大切に、希望と活力に満ちた時間を作っていきます。今後とも、私たちの活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

結びに、青少年指導員広報美女の会と編集した『大樹』を最後までご覧いただき、ありがとうございます。(笑)

広報部会

- 大場征広 (箱根)
- 勝俣純子 (仙石原) 部長
- 端 千春 (湯本)
- 金子裕子 (温泉)
- 勝俣広子 (宮城野)



大樹

箱根町 青少年指導員 大樹 検索



発行

箱根町青少年指導員連絡協議会
 会長 湯川 耕一
 箱根町湯本266番地
 箱根町教育委員会内
 電話 0460 (85) 7601

会長挨拶

湯川 耕一(宮城野)



昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、制限されていた交流も少しずつできるようになりました。青少年と一緒に触れ合えない期間に企画・立案してきた「箱根町再発見ツアー」を実施できたことは、青少年の健全育成活動の趣旨をご理解いただいている保護者の方や、地域事業者の皆様方のご協力のおかげであり、子どもたちだけでなく我々青少年指導員もまた、地域の方々に支えられて活動できているのだと実感しました。

これからも家庭・学校・地域が連携し、次世代を担う青少年が夢や希望を抱いて成長していけるよう、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

これから家庭・学校・地域が連携し、次世代を担う青少年が夢や希望を抱いて成長していけるよう、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



第54回 神奈川県青少年指導員大会

青少年の健全育成に関する情報交換や、活動のあり方の研究協議を目的に、11月12日(日)松田町生涯学習センターにて開催されました。県西地域が大会運営を担当した本年度は、箱根町から湯川耕一会長、酒寄繁基副会長、大須賀通浩指導員が参加し、スタッフとしても活動しました。

県西地域青少年社会環境健全化推進 街頭キャンペーン

『青少年の非行・被害防止全国強調月間』である7月12日(水)、箱根湯本駅周辺で「社会を明るくする運動 街頭広報活動」と合同で実施しました。湯川耕一会長、松本卓指導員、鈴木美貴指導員が参加し、町民や店舗の皆さんへ啓発チラシやうちわを配りました。快く応じていただいた皆さん、ありがとうございました。



箱根町再発見ツアー



12月16日(土)、小学校5・6年生と中学生を対象に、箱根フ
リバスを活用して町内を巡る周遊ツアーを実施しました。昨
年度に青少年指導員が実施した「地域再発見ツアー」で培った
雑を回避するプランを設計し、ツアーの先々ではさまざま
なお話を聞きました。子ども18名、大人を入れて総勢34名

リバスを活用して町内を巡る周遊ツアーを実施しました。昨
年度に青少年指導員が実施した「地域再発見ツアー」で培った
雑を回避するプランを設計し、ツアーの先々ではさまざま
なお話を聞きました。子ども18名、大人を入れて総勢34名

スタート 箱根湯本駅



ツアー参加者が町内各地域から箱根湯
本駅に集合しました。どこに向かってどんな
体験をするかは行ってみたいのお楽しみ。子
どもたちは、初めて会う友達とどんな1日を過
ごすのか、ドキドキ・ワクワクしながらバスに
乗車しました。



バスで移動

甘酒茶屋 畑宿

ツアー最初の目的地である甘酒茶屋は、江戸時代から400年以上
続く歴史ある茶屋です。タイムスリップしたかのような店内で、名物の
甘酒と力餅をいただき、13代目の店主である山本聡さんより、お店の
歴史や店内に展示されている昔の道具などの説明をいただきました。

ツアー当日は茅葺屋根のふき替え工
事であり、茅葺屋根についてのおはなしも
聞かせていただきました。箱根の歴史と、
おもてなしの心を学んだひとときでした。

勝俣広子(宮城野)



バスで移動

昼食・箱根マスターのおはなし 元箱根

甘酒茶屋からバスで元箱根港へ。青指メンバーであり、ワカサギ漁を行っている大場
征広指導員からワカサギ漁のおはなしを聞きました。棧橋にワカサギ漁の船をつける予
定が湖面は大荒れ。急きょ、元箱根集会所に場所を移し、ワカサギ漁がどのように行われ
るのか、苦労話を交えた様々なおはなしがあり、みんな熱心に聞き入っていました。

その後は全員で昼食。報徳食品支援センターさんからいただいたお
菓子も配られ、みんなでランチタイムを楽しみました。

食後は、青指メンバー勝俣建吾副会長から箱根海賊船の豆知識講
座、海賊船はどこで造られるか、船を1隻造るのにどれくらいお金がかかる
のかなどのおはなしがあり、こちらもみんな聞き入っていました。

午後からは、箱根海賊船、箱根ロープウェイを乗り継いで大涌谷を目
指す予定でしたが、強風の影響で運休のため、待機していた車に分乗
し、早雲山駅へ向かいました。

酒寄繁基副会長(仙石原)



ケーブルカー・バックヤード体験 早雲山 大涌谷

早雲山駅では、一般のお客様が入れないケーブル
カーの運転指令室や機械室に入れていただき、スタッ
フの皆さんからわかりやすく丁寧な説明をいただきま
した。機械の仕組みや操作方法など、みんな熱心に聞き
入っており、お客様が安心して旅行を楽しむための安
全管理が、いかに大変なお仕事かを知ることができた
貴重な体験となりました。快くご対応いただいたスタッ
フの皆さん、ありがとうございました。

また、運休していたロープウェイが運転再開したた
め、早雲山-大涌谷間の往復乗車ができました。強風の
ため、大涌谷上空は大変スリリングで楽しかったです。

勝俣建吾副会長(湯本)



クルマで移動



登山電車

常泉寺座禅体験・ゴール 宮ノ下

ツアー最後の目的地は宮ノ下の曹洞宗養食山常泉寺。
1583年創建の歴史あるお寺で座禅体験を行いました。

参加した子どもたちは、はじめは警策(きょうさく)で叩
かれるのが怖くてドキドキしていましたが、副住職から座禅
の意味や作法(足の組み方、姿勢、手の置き方や呼吸の仕
方など)について丁寧に説明をいただくと、打って変わって
顔色が変わり興味津々!静まり返ったシーンとした空気
のなか、シャンとした正しい姿勢で黙々と座禅に臨み、境内に
はときおり与えられる警策の音だけが響き渡っていま
した。終了後も名残り惜しさから警策をおかわりする順番
待ちができるほど、子どもたちにとって貴重な体験とな
ったようです。

副住職をはじめ、気さくに接していただいた常泉寺の皆
さん、ありがとうございました。

金子裕子(温泉)



ロープウェイで
大涌谷を往復